

NVIDIAは如何にして統合キー管理システムでキー管理を実現したか

カリフォルニア州サンタクララに本社を置く Nvidia は、グラフィック処理装置(graphics processing units (GPUs)で知られています。そのGPUsはゲーム、プロフェッショナル ビジュアライゼーション、データ センター、自動車アプリケーション、等に不可欠です。

課 題	解 決 策	成 果
Nvidia の施設管理部門は、施設内の物理キーの管理について大きな課題に直面していました。 効果的な鍵管理システムが導入されていなかったため、スタッフと請負業者は重要な鍵に無制限にアクセスでき、望ましくないセキュリティリスク、可視性および説明責任の制限が生じていました。 問題は： ✖ 鍵へのアクセス制御がない ✖ 複数の異なるシステム ✖ 説明責任の欠如 ✖ 運用の非効率性 ✖ 安全性とセキュリティのリスク ✖ 人為的ミスと管理上の負担	Nvidia は、Lenel OnGuard とシームレスに統合して、統一されたユーザー ID とアクセス グループの管理を可能にするエンタープライズ グレードのソリューションを必要としていました 彼らは、運用要件を満たしていなかったレガシーシステムの置き換えとしてTorusを選択しました。 サイトあたりわずか4万ドルの投資で、Nvidiaは以下のメリットを得ました。 ✓ Torusキャビネットの設定と設置が完了しました。 ✓ 鍵は単一のプラットフォーム (Lenel) から管理出来ます。 ✓ 返却されていない鍵について、スタッフと管理者にSMSとメールでアラートを送信します。 ✓ すべての鍵の取扱いの完全な監査履歴にアクセスできます。	Nvidiaは業務を変革し、大幅な時間とコストの削減を実現しました。その結果、次のような成果が得られました。 + 年間6,000時間以上のスタッフ時間を節約 + わずか3ヶ月でROIを達成 + アクセス制御と監視によるセキュリティ強化 シームレスな自動化による管理負担の軽減

TorusとLenelの導入により、手作業でミスが発生しやすい鍵管理プロセスから、シームレスで自動化された鍵管理ソリューションへと移行できました。これにより、施設全体のセキュリティ、アカウントビリティ、そして効率性が大幅に向上しました。リアルタイムアラートの受信と鍵取引の監視が可能になったことで、物理的なセキュリティも大幅に強化されました。まさに私たちが求めていた堅牢で信頼性の高いソリューションです。

Nvidia



EBSG

日本正規代理店